

中間検査チェックシート

(鉄骨造)

検査項目	照 合 内 容	工事 監 理 者	検査記録		
			A:目視検査 B:実測検査 C:監理者報告	結果	修正
1 全体形状 及び 部材の配置	ア	建築物の形状	A : B : C	適・否	
	イ	建方の精度	A : B : C	適・否	
	ウ	柱、梁の配置	A : B : C	適・否	
	エ	垂直、水平ブレースの配置	A : B : C	適・否	
	オ	剛性床の配置	A : B : C	適・否	
2 使用材料	ア	鋼材の種類	A : B : C	適・否	
3 柱	ア	形状・寸法	A : B : C	適・否	
	イ	溶接箇所外観	A : B : C	適・否	
	ウ	ベースプレート寸法、モルタル充填	A : B : C	適・否	
	エ	アンカーボルトの径、本数、縮付け	A : B : C	適・否	
	オ	露出型固定柱脚のチェックシート	A : B : C	適・否	
4 大梁	ア	形状・寸法	A : B : C	適・否	
	イ	ボルトの種類、径、本数、縮付け	A : B : C	適・否	
	ウ	溶接箇所外観	A : B : C	適・否	
5 小梁	ア	形状・寸法	A : B : C	適・否	
	イ	ボルトの種類、径、本数、縮付け	A : B : C	適・否	
	ウ	溶接箇所外観	A : B : C	適・否	
6 柱梁仕口	ウ	溶接箇所外観	A : B : C	適・否	
7 床	ア	形状・寸法	A : B : C	適・否	
	イ	梁との接合方法	A : B : C	適・否	
8 ブレース	ア	位置	A : B : C	適・否	
	イ	形状・寸法	A : B : C	適・否	
	ウ	取付け方法	A : B : C	適・否	
9 その他	ア	防錆処理	A : B : C	適・否	
	イ		A : B : C	適・否	
	ウ		A : B : C	適・否	

※工事監理者は、工事監理者欄に検査結果の適否を記入し、中間検査申請書と同時に提出すること。

なお、否の場合は、それに対する措置等を下記に記入のこと。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

工事監理者への指摘事項等	中間検査	合格、不合格、合格保留	後続工程	可、不可
.....				
.....				
.....				